



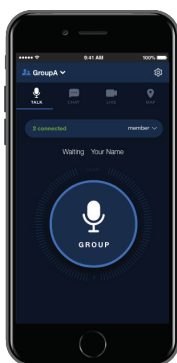
柏市消防局

Buddycomを導入して良かったこと

# 消防活動の指揮・調整から活動報告、 活動記録作成まで 様々な効果が得られました

自治体

消防活動



Buddycomを利用することで、指令センターと現場指揮隊の間で、音声通話だけでは伝えきれない情報をやり取りすることが可能になりました。

例えば、火災現場では、煙や火の勢いで現場の状況が常に変化していきなかつ、指揮隊が現場で目撃した状況を音声と映像で指令センターに伝えることができ、指令センターからの指示に従います。これにより、より迅速で正確な指示が現場に届くため、消防活動の効率が向上しました。

また、現場活動中の指揮隊からの活動報告の音声も、Buddycomのチャット画面でテキスト化されます。これにより、報告内容を記録する際に手間やヒューマンエラーが減り、より正確な活動記録を作成することができます。

さらに、活動報告のテキスト化は、活動の後に報告書を作成する際にも役立ちます。

 buddycom

Buddycom バディコム



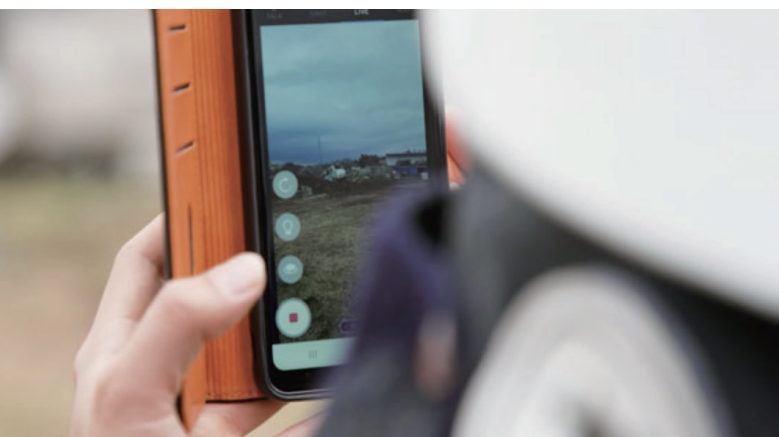


## 導入前の課題

- 現場での迅速で正確な情報共有が必要であるが、音声通話だけでは不十分であることがある
- 音声通話だけでは伝えきれない情報がある場合、指示が不十分になったり、時間がかかってしまったりする可能性がある
- 活動報告や報告書作成において、音声のみの記録では正確な情報共有ができない場合がある

## 導入した理由

消防活動の通信手段として、消防・救急デジタル無線機を活用していますが、同デジタル無線機の補助的な通信手段としてのツールを模索していたところ、映像も送信できるスマートフォンで使えるIP無線アプリ(Buddycom)があることを担当者の方からすすめていただきました。



# 音声だけでは伝わらない情報も 音声テキスト化と 映像中継機能で、瞬時 で確実な連携が可能に



消防指令センターでは、Windows版のBuddycomを利用して、現場の指揮隊員からBuddycomで送信される音声と映像を受信し、情報の集約を行っています。

現場での状況や必要な情報を収集し、指令センターに正確に伝えることができるため、指令センターはより適切な指示を出すことができます。

指令センターからも必要な情報を現場に正確に伝えることで、消防活動全体の迅速かつ効率的な実施が可能となっています。

Buddycomは、災害現場での指揮・調整において、よりスムーズで迅速なコミュニケーションが可能となり、国民や消防隊員の安全確保など、現場での迅速な対応につながると思います。



## 導入検討中の方へメッセージ

Buddycomの利用は、指揮・調整から活動報告、活動記録作成など、多くのメリットがあります。Buddycomを導入することで、災害対応の迅速かつ正確な実施が可能となり、消防活動能力の向上が期待されます。

 **SCIENCE ARTS**

株式会社サイエンスアーツ

WEB: [www.science-arts.com](http://www.science-arts.com)  
Service: [www.buddycom.net](http://www.buddycom.net)  
お問い合わせ: [info@science-arts.com](mailto:info@science-arts.com)

